

今日も、自分らしく「**地**」**域**で暮らそう。

第4号



福祉用具
住宅改修

“あるある” 紹介

「自立支援と自費レンタルベッド」

脳梗塞で入院したBさん70歳。ほとんど麻痺も残らず、歩いて退院できることになりました。家族が退院後の生活に向けて色々準備をしているようですが…。



包括ケアマネ

Bさん、もうすぐ退院ですね。退院後、家の生活に必要なものがあるかを考えていきましょう。

親父も歳だしベッドの方が楽だろうから電動のベッドを借りたいと思ってます。入院前は自分で布団の上げ下げもしてたんですけどね。



Bさん家族

Bさんは要支援なので、介護保険でベッドのレンタルはできないんですよ。

でも『自費レンタル』という方法があるんですよ。買わずに借りられるなら、それも良いかなと思って…。



リハ職

Bさんから入院前は布団だったと聞いていたので、退院後も布団で寝られることを目標に、リハビリで床からの立ち座りを練習しています。最近は大いぐ楽に動けるようになりましたよ。

「布団で寝る」には、布団をたたんだり、毛布を広げたり、抱えて立ち上がったりと、全身を使う様々な工程が含まれています。

電動ベッドを使用することで身体的には楽になりますが、布団で寝ることで日常的に行えていた様々な運動の機会はなくなってしまいます。

まだ十分に動けるBさんは、自身の介護予防のためにも、もう少し布団生活を続けてみても良いのかもしれませんね。



角を合わせて
たたむ



大きく広げる



抱えて持ち上げる



バランスを保ち立ち上がる

アクティブな動きで
心肺機能の維持にも
効果的！

なるほど、そんな効果があったんですね。親父にはもう少し頑張ってもらおうか。



Bさん家族

でもケガされても困るし、介護するのは私よ。やっぱり介護が楽なベッドにしたいわ。



包括ケアマネ

これからもBさんには今できることを続けてもらいたいけれど、御家族の思いも分かるし…悩ましいなあ。あれ？ところでBさん自身はどう思っているんだろう？

もしあなたがこの包括ケアマネの立場なら、どのように考えますか？

チェックポイント

「介護ベッド」の機能をチェック！

介護ベッド（特殊寝台）は、ベッドに搭載されるモーターによって「背上げ機能」「高さ調節機能」「足上げ機能」があり、それらが組み合わさって利用者の身体状況や介助者の動きをサポートします。

利用者の身体状況と必要な機能を照らし合わせながら、利用者にとって必要なベッドの選定をしていくことが重要です。

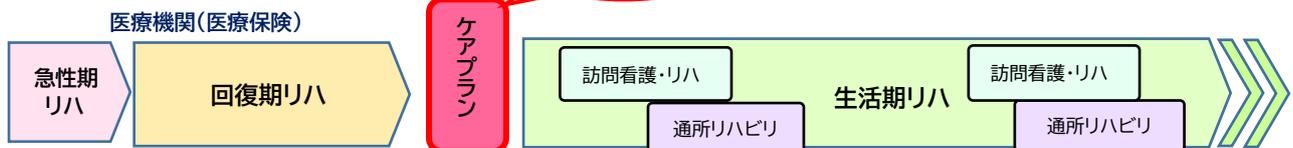


【代表的な機能】 こんな状況をサポートします。

背上げ機能 ベッドの上で体を起こしたいときに、 ベッドの背もたれを好きな高さまで 上げられる機能	横になった状態から自力での起き上がりがつらくなってきた。 背もたれなしで座った姿勢を維持しにくい。 食べ物を飲み込みづらい。むせやすい。 食べ物を口から食べるのが難しく経管栄養が必要。
高さ調節機能 ベッド自体の高さを変えられる機能	ベッド生活に慣れておらず、畳や床からの高さがあると不安になる。 ベッドから車いすやポータブルトイレに移乗しやすくしたい。 寝返りや起き上がりなどの動きの介助をスムーズに行いたい。 介護する側が腰痛の不安を抱えている。
足上げ機能 ベッドの膝の部分を持ち上げる機能	長時間同じ姿勢でいることが多く、血流が悪くなりがち。足がむくみやすい。 ベッドの背を起こした状態で座っているとき、体が足側へとずり落ちてきてしまう。

5行でわかる！ お仕事紹介

今回は「地域包括支援センター(主任ケアマネ)」



地域包括支援センターの主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）は、社会福祉士、保健師等とともに幅広く高齢者に関する相談援助の業務を行っています。要支援の方に対するケアマネジメント業務の他、介護保険・医療・福祉等介護に関わる多様なサービスのネットワーク向上、地域の居宅ケアマネジャーの後方支援、地域課題や特性を見極めた地域包括ケアシステム推進事業等の多くの役割を担っています。高齢者が地域で安心して生活でき、将来の不安が少しでも和らぐケアマネジメントを目指しています。

【発行元】

宮城県仙台保健福祉事務所(塩釜保健所)健康づくり支援班
 〒985-0003 宮城県塩竈市北浜 4 丁目 8-15
 TEL/FAX : 022-363-5503 / 022-362-6161

管内の地域リハビリテーション資源情報は
 「仙台 リハレコ」で検索！

仙台 リハレコ

検索

